

## 【日時・場所】

令和2年1月31日（金）午後・大阪市内（予定）

## 【目的】

自治体が持つデータの活用方法、オープンデータのあり方、自治体間のデータ連携などのアイデア創出

## 【参加者】

大阪府内市町村職員、企業担当者

※協力：Code for Japan, Code for Osaka  
大阪市立大学 阿多教授（研究室）

## 【内容（例）】

- ① 現状紹介
- ② アイデア出し
  - ・企業や住民が求めるデータとは？
  - ・広域的な取組みに必要なデータとは？
  - ・データ連携の具体的な方法は？
- ③ チーム発表
- ④ 発表講評

